

| 1年次 | | 2年次 | | 3年次 | | 4年次 | | 5年次 | | 6年次 | |
|--|--|--|--|---|--|--|--|---|--|--------------------------------|---------------|
| 獣医師に必要な教養を身につけると共に基礎専門科目を学びます。 | | 実習を通して基礎獣医学の知識を確実に身につけます。 | | 基礎獣医学の知識を土台に、臨床・応用獣医学を学びます。研究室に所属します。 | | 臨床現場での具体的な治療法や公衆衛生を実習で学びます。 | | 付属動物医療センターでの診察に参加します。 | | 6年間の総まとめ、卒論の提出と獣医師国家試験の準備をします。 | |
| 必修科目(コアカリキュラム) | | | | | | | | | | | |
| 獣医学概論 獣医解剖学 獣医生理学 獣医生化学 | | 獣医解剖学 獣医解剖学実習 獣医組織学 獣医発生学 獣医組織発生学実習 獣医生理学 獣医生化学 獣医遺伝子工学 獣医薬理学 | 獣医遺伝・動物育種学 動物行動学 実験動物学 実験動物学実習 獣医病理学 獣医微生物学 野生動物学Ⅰ(野生動物基礎) | 獣医生理学実習 獣医生化学実習 獣医薬理学 獣医薬理学実習 放射線生物学 獣医病理学 獣医病理学実習 獣医免疫学 獣医微生物学 獣医微生物学実習 家禽疾病学 魚病学 動物感染症学 獣医寄生虫学 | 獣医寄生虫学 動物衛生学実習(牧場実習含む) 公衆衛生学総論 獣医内科学総論 獣医臨床薬理学 獣医内分泌代謝学 獣医臨床栄養学 獣医外科学総論 手術学総論 獣医麻酔学 | 動物福祉学 獣医微生物学実習 家禽疾病学 動物感染症学 獣医寄生虫学実習 動物衛生学 動物衛生学実習(牧場実習含む) 公衆衛生学Ⅰ(環境衛生) 公衆衛生学Ⅱ(食品衛生) 毒性学 獣医疫学 野生動物学Ⅱ(野生動物医学) 獣医内科学実習(一般診断・治療) 獣医臨床病理学 獣医呼吸器病学 獣医循環器病学 獣医消化器病学Ⅰ(内科) | 獣医消化器病学Ⅱ(外科) 獣医泌尿器病・生殖器病学 獣医内分泌代謝学 獣医血液病・免疫病学 動物行動治療学 獣医外科学実習Ⅰ(手術学) 獣医外科学実習Ⅱ(麻酔学) 獣医軟部外科学 獣医運動器病学 獣医画像診断学Ⅰ(軟部) 獣医画像診断学Ⅱ(運動器) 獣医画像診断学実習 生産動物臨床学 獣医臨床繁殖学 獣医臨床繁殖学実習 | 獣医倫理学 動物衛生学実習(牧場実習含む) 公衆衛生学Ⅲ(人獣共通感染症) 公衆衛生学実習Ⅰ(人獣共通感染症・環境衛生) 公衆衛生学実習Ⅱ(食品衛生) 毒性学 獣医疫学 疫学演習・実習 | 獣医皮膚病学 獣医運動器病学 獣医臨床腫瘍学 獣医眼科学 獣医神経病学 生産動物臨床学 大動物臨床実習 馬臨床獣医学 獣医臨床繁殖学 獣医臨床繁殖学実習 獣医救急医療学 獣医総合実習(臨床) | 獣医事法規 獣医総合実習(臨床) | |
| 必修科目(コアカリキュラム以外) | | | | | | | | | | | |
| 比較細胞生物学 生体分子化学 化学実習Ⅰ 生物学実習Ⅰ 動物心理学 畜産学概論 | | 生物統計学 | | | | | | | | | |
| 選択科目 | | | | | | | | | | | |
| English Communication 独語講読 独語文法 仏語 中国語 生物学 生物学入門 化学 化学入門 物理学入門 物理学Ⅰ・Ⅱ 物理学実習Ⅰ 物理学実習Ⅱ 数学Ⅰ・Ⅱ(コンピュータ概論含む) 国語 | 健康科学 スポーツ野外活動 心理学 哲学概論 経済学概論 法学 獣医学史 | English Communication 基礎生物学Ⅰ・Ⅱ(命名法・自然科学概論) 基礎生物学Ⅲ・Ⅳ(動物学概論・無脊椎動物) 基礎生物学Ⅴ・Ⅵ(脊椎動物・遺伝学) 生物学実習Ⅱ 化学実習Ⅱ 総合文化講座 産業動物品種論 伴侶動物品種論 畜産学概論Ⅱ・Ⅲ 比較発達心理学実習 学外実習 | 研究用機器論 病院経営学 魚病学実習 野生動物学実習 | | | 専門外国語 野生動物学実習 | | 鳥・特殊動物の臨床 | | | 総合獣医学 卒業論文 |